第 80 号議案

足立区立認定こども園条例

上記の議案を提出する。

平成 23 年 9 月 22 日

提出者 足立区長 近 藤 弥 生

足立区立認定こども園条例

(目的)

第 1 条 この条例は、学校教育法（昭和 22 年法律第 26 号）により設置する幼稚園及び児童福祉法（昭和 22 年法律第 164 号）により設置する保育所を、就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律（平成 18 年法律第 77 号。以下「法」という。）の規定に基づき、足立区立認定こども園（以下「認定こども園」という。）として認定を受け、小学校就学前の幼児に対して一貫した保育及び教育を実施することを目的とする。

(保育所の設置)

第 2 条 認定こども園を構成する保育所として、児童福祉法第 35 条第 3 項の規定に基づき、足立区立保育所を設置する。

2 区立保育所の名称及び位置は、次のとおりとする。

名称	位置
足立区立元宿こども園	足立区千住元町 34 番 3-101 号
足立区立鹿浜こども園	足立区鹿浜五丁目 24 番 4-101 号
足立区立おおやたこども園	足立区大谷田二丁目 1 番 9 号

(幼稚園の設置)

第 3 条 認定こども園を構成する幼稚園として、学校教育法第 2 条の規定に基づき、足立区立幼稚園を設置する。

2 区立幼稚園の名称及び位置は、次のとおりとする。

名称	位置
足立区立元宿こども園	足立区千住桜木一丁目16番2号
足立区立鹿浜こども園	足立区鹿浜五丁目25番11号

(認定こども園の運営)

第4条 前2条の規定により設置する区立保育所及び区立幼稚園を、次に定めるとおり認定こども園として運営する。

名称	位置	根拠法
足立区立おおやたこども園	足立区大谷田二丁目1番9号	法第3条第1項第2号
足立区立元宿こども園	第一園舎 足立区千住桜木一丁目16番2号	法第3条第2項
	第二園舎 足立区千住元町34番3-101号	
足立区立鹿浜こども園	第一園舎 足立区鹿浜五丁目25番11号	
	第二園舎 足立区鹿浜五丁目24番4-101号	

(事業及び利用者)

第5条 認定こども園は、次に掲げる事業を実施する。

- (1) 保育所保育指針に基づく保育及び幼稚園教育要領に基づく教育(以下「保育及び教育」という。)
- (2) 子育ての支援事業
- (3) 預かり保育

(4) その他足立区教育委員会（以下「教育委員会」という。）が必要と認める事業

2 前項第1号及び第3号に定める事業を利用できる者は、認定こども園に入園している幼児とし、第2号及び第4号に定める事業を利用できる者は、教育委員会規則で定める。

(開園時間)

第6条 認定こども園の開園時間は、午前7時30分から午後6時30分までとする。ただし、教育委員会が特に必要があると認めるときは、これを変更することができる。

(休園日)

第7条 認定こども園の休園日は、次のとおりとする。ただし、教育委員会が必要と認めるときは、休園日を変更し、又は臨時に休園日を定めることができる。

(1) 日曜日

(2) 国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に定める休日

(3) 1月2日及び同月3日

(4) 12月29日から同月31日まで

(保育及び教育の時間)

第8条 認定こども園における保育及び教育の時間は、次の各号に定めるとおりとする。

(1) 前条で定める休園日を除く、月曜日から土曜日までの午前7時30分から午後6時30分までの範囲内の時間（以下「長時間保育」という。）

(2) 前条で定める休園日及び教育委員会規則で定める休業日を除く、月曜日から金曜日までの午前9時から午後2時までの範囲内の時間（以下「短時間保育」という。）

(給食の提供)

第9条 認定こども園においては、入園している幼児に対して、給食を提供する。

(入園資格)

第10条 認定こども園の入園資格は、次の各号に定めるとおりとする。

(1) 長時間保育を利用する幼児は、1歳（当該年度中に1歳に達する者を除く。）から小学校就学の始期に達するまでのもので、その保護者が足立区における保育の実施等に関する条例（平成23年足立区条例第4号。以下「保育実施条例」という。）第5条に規定する基準に該当し、かつ、足立区（以下「区」という。）の区域内に住所を有するものとする。

(2) 短時間保育を利用する幼児は、4歳（当該年度中に4歳に達する者を除く。）から小学校就学の始期に達するまでの幼児（前号に掲げる者を除く。）で、区の区域内に住所を有するものとする。

(入園手続)

第11条 前条に定める入園資格を有する幼児の保護者は、その保護する幼児の入園を希望するときは、希望する認定こども園並びに保育及び教育の時間を選択し、教育委員会に申し込み、承認を受けなければならない。

2 前項に規定する申込み及びこれに対する承認その他の入園手続については、教育委員会規則で定める。

(保育及び教育の実施の不承認)

第12条 次の各号のいずれかに該当する場合は、教育委員会は、保育及び教育の実施を承認しないことができる。

(1) 設備その他の事情により保育及び教育を実施する余裕がないとき。

(2) 疾病その他の事由により、他の幼児に悪影響を及ぼすおそれがあるとき。

(3) その他保育及び教育を実施することが不適當であると認めるとき。

(保育及び教育の実施の承認の取消し)

第13条 教育委員会は、入園中の幼児が次の各号のいずれかに該当する場合は、保育及び教育の実施の承認を取り消すことができる。

(1) 第10条に定める入園資格を有しなくなったとき。

(2) 正当な理由がなく長期間にわたって保育及び教育の実績がないとき。

(3) 入園の申請に虚偽があることが判明したとき。

(4) その他教育委員会規則で定める事由が生じたとき。

(保育料の額)

第14条 保育料の額は、次の各号に定めるとおりとする。

(1) 長時間保育を利用する幼児 1人当たり 月額 保育実施条例第16条、第18条及び第20条第1項の規定を準用して算出される費用の額

(2) 短時間保育を利用する幼児 1人当たり 月額 1万1,000円

2 前項に定めるもののほか、保育料の額に関し必要な事項は、教育委員会規則で定める。

(入園料)

第15条 認定こども園において保育及び教育を受ける幼児の保護者は、入園料を納入しなければならない。

2 前項の入園料は、幼児1人につき、1,000円とする。

(保育料等の納付)

第16条 入園料及び保育料は、教育委員会が指定する日までに納めなければならない。

2 既に納めた入園料及び保育料は、返還しない。ただし、教育委員会が特別の事情があると認めるときは、その全部又は一部を返還するこ

とができる。

(保育料等の減免)

第17条 教育委員会は、前条の規定にかかわらず、特別の事情があると認めるときは、保護者の申請に基づき、保育料又は入園料を減額し、又は免除することができる。

(子育ての支援事業)

第18条 認定こども園は、第5条第2号に定める子育ての支援事業として、次に掲げる事業を行う。

(1) 子育てをしている保護者同士の交流の場及び子どもの遊び場の提供

(2) 子育て家庭の保護者等に対する相談、助言

(3) その他教育委員会が必要と認める事業

(預かり保育)

第19条 第5条第3号に定める預かり保育は、短時間保育を利用している幼児の保護者が、当該保育及び教育の実施の時間のほかに保育及び教育を希望する場合に、当該幼児について行うものとする。

2 預かり保育は、日を単位として行うものとし、預かり保育の実施を行う日、時間及び利用の額は、別表に定めるとおりとする。

3 前項に定めるもののほか、預かり保育の利用に関し必要な事項は、教育委員会規則で定める。

4 預かり保育の利用を希望する保護者は、別に定めるところにより、預かり保育の利用の申請を行い、その承認を受けなければならない。

(委任)

第20条 この条例の施行に必要な事項は、教育委員会規則で定める。

付 則

(施行期日)

1 この条例は、平成24年4月1日から施行する。

(足立区立幼稚園設置および管理に関する条例の廃止)

2 足立区立幼稚園設置および管理に関する条例（昭和39年足立区条例第10号）は、廃止する。

（足立区立幼保園条例の廃止）

3 足立区立幼保園条例（平成15年足立区条例第39号）は、廃止する。

（経過措置）

4 第1項の規定にかかわらず、施行日以後の入園に係る申込み及びこれに対する承認その他の入園手続については、施行日前にこれを行うことができる。

5 施行日の前日において、現に次の表の左欄に掲げる幼稚園、保育園又は幼保園に在園している幼児は、施行日においてそれぞれ同表右欄に掲げる認定こども園に入園したものとみなす。ただし、認定こども園への入園を希望しない者については、この限りでない。

足立区立元宿幼稚園及び足立区立元町保育園	足立区立元宿こども園
足立区立鹿浜幼稚園及び足立区立鹿浜保育園	足立区立鹿浜こども園
足立区立おおやた幼保園	足立区立おおやたこども園

6 前項本文の規定の適用を受ける幼児の保護者にあつては、第15条第1項の規定にかかわらず、入園料の納入を要しないものとする。

（足立区職員の給与に関する条例の一部改正）

7 足立区職員の給与に関する条例（昭和50年足立区条例第13号）の一部を次のように改正する。

第1条第2項中「区立幼稚園（区立幼保園を含む。）」を「区立認定こども園」に改める。

（足立区職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例の一部改正）

8 足立区職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例（平成10年足立区条例第2号）の一部を次のように改正する。

第1条第2項中「区立幼稚園」を「区立認定こども園」に改める。

（足立区幼稚園教育職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例の一

部改正)

- 9 足立区幼稚園教育職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例（平成12年足立区条例第59号）の一部を次のように改正する。

第2条を次のように改める。

（職員の定義）

第2条 この条例において、幼稚園教育職員（以下「職員」という。）とは、足立区立認定こども園（足立区立認定こども園条例（平成23年足立区条例第 号）第4条に規定する認定こども園。以下「認定こども園」という。）の園長及び副園長（教育公務員特例法（昭和24年法律第1号）第2条第1項に定める教育公務員である者に限る。）、教諭並びに養護教諭をいう。

第5条第2項及び第7条第4項中「幼稚園」を「認定こども園」に改める。

（足立区幼稚園教育職員の給与に関する条例の一部改正）

- 10 足立区幼稚園教育職員の給与に関する条例（平成12年足立区条例第60号）の一部を次のように改正する。

第2条を次のように改める。

（職員の定義）

第2条 この条例において、幼稚園教育職員（以下「職員」という。）とは、足立区立認定こども園（足立区立認定こども園条例（平成23年足立区条例第 号）第4条に規定する認定こども園。以下「認定こども園」という。）の園長及び副園長（教育公務員特例法（昭和24年法律第1号）第2条第1項に定める教育公務員である者に限る。）、教諭並びに養護教諭をいう。

第15条第3項及び第17条第2項中「幼稚園」を「認定こども園」に改める。

（足立区幼稚園教育職員の給与等に関する特別措置に関する条例の一部改正）

1 1 足立区幼稚園教育職員の給与等に関する特別措置に関する条例（平成12年足立区条例第61号）の一部を次のように改正する。

第2条を次のように改める。

（定義）

第2条 この条例において、幼稚園教育職員（以下「職員」という。）とは、足立区立認定こども園（足立区立認定こども園条例（平成23年足立区条例第 号）第4条に規定する認定こども園。以下「認定こども園」という。）の園長及び副園長（教育公務員特例法（昭和24年法律第1号）第2条第1項に定める教育公務員である者に限る。）、教諭並びに養護教諭をいう。

第5条第2項第1号中「幼稚園」を「認定こども園」に改める。

（公益的法人等への足立区職員の派遣等に関する条例の一部改正）

1 2 公益的法人等への足立区職員の派遣等に関する条例（平成14年足立区条例第2号）の一部を次のように改正する。

第5条中「（足立区立幼稚園の園長、副園長、教諭及び養護教諭をいう。）」を「（足立区立認定こども園の園長及び副園長（教育公務員特例法（昭和24年法律第1号）第2条第1項に定める教育公務員である者に限る。）、教諭並びに養護教諭をいう。）」に改める。

（足立区における保育の実施等に関する条例の一部改正）

1 3 足立区における保育の実施等に関する条例（平成23年足立区条例第4号）の一部を次のように改正する。

第18条第2項中「保育所」の次に「（認定こども園を含む。）」を加える。

別表第1同元町保育園の項及び同鹿浜保育園の項を削る。

別表（第19条関係）

実施曜日	実施時期	預かり保育時間	預かり保育料（日額）
月曜日から	学期中	午後2時から午後5時まで	400円
金曜日まで	長期休業中	午前9時から午後2時まで	600円

		午前9時から午後5時まで	1,000円

備考 長期休業とは、夏季休業、冬季休業及び春季休業をいう。

(提案理由)

認定こども園を設置するとともに、規定を整備する必要があるので、この条例案を提出いたします。